

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金
事業用太陽光発電設備 (PPA モデル活用型) 発電電力消費量計画書

(申請者)

氏名



※商号・代表者役職・氏名とすること。

※必ず記名押印としてください。なお、代表者印(丸印)又は社印(角印)とすること。

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付要綱に基づき、次のとおり提出します。なお、内容を訂正する必要がある場合、職権による訂正を承諾します。

1. 対象設備にかかる自家消費率の算定

太陽光発電設備の最大出力 ※様式第 1 号の 19 を参照。	kW
蓄電池の活用	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
① 太陽光発電設備による年間発電量 (見込み)	kWh
② ①のうち、需要家における年間の自家消費量	kWh
③ ①のうち、需要家以外への年間の売電量	kWh
④ 自家消費率 (②÷①×100) ※50%以上であること。	%

※本計画書 (様式第 1 の 20) を使用せず、設置業者が作成した資料、メーカーHP のシミュレーション結果等の別計算資料により計算を行った資料を用いる場合は、次のチェックボックスにチェックすること。ただし、本計画書の①～④の内容が記載されていることが必要。

(別紙による)

2. 留意事項

- 本事業により導入する再エネ発電設備で発電する電力量の 50%以上を自家消費すること。
- 補助金の交付後に提出が必要な「発電量等の報告 (様式第 14 号)」において、自家消費率が 50%未満の場合は、補助金の返還を求める場合があります。
- 電力需要量を考慮し、過度な規模の設置は控えるとともに、蓄電池の併用を検討するなど、自家消費率が 50%以上となるよう、ゆとりを持って達成できる計画とすること。

(市処理欄) ※記入しないでください。

修正日：	字取消 字加入
------	--------------